

令和3年4月19日
商工労働部産業政策課
産業デジタル化支援G
野崎、大村
電話 076-225-1519

「デジタル化実践道場」参加企業の募集について

県では、AI・IoTを理解し、自社での導入を検討できる人材を育成するため、平成30年度より、自社職場での活用を見据えて実践的に学ぶ「AI・IoT実践道場」を開講してきました。

デジタル化に関心を持つ層が広がる中、本年、「デジタル化実践道場」とし、導入に関心を持ったばかりの、言わば「検討前の段階」の企業に対しては、新たに座学による基礎コースを加え、デジタル化を目指す企業の裾野の拡大を図ることとしています。

今回は「外観検査・設備保全・生産計画最適化」編の申し込みを募集します。

- ・募集定員 40名
- ・申込期間 4月20日～5月21日
- ・問い合わせ先 産業政策課産業デジタル化支援グループ
電話 076-225-1519

※ 詳細は別添をご確認ください。

<外観検査・設備保全・生産計画最適化 編>

AIやIoT等のデジタル技術活用による生産性向上や事業拡大など、競争力強化の重要性が高まる中、デジタル技術活用を検討できる人材育成を支援します。

対象

生産現場等における下記デジタル技術活用に関心のある県内企業の皆さま
(外観検査 ・ 設備保全 ・ 生産計画最適化)

講師 SKYDISC

株式会社スカイディスク

製造業を中心にAIを活用したDX支援実績が多数あり、人材育成からSaaS提供まで、製造分野のDX支援を幅広く展開。

講座内容・実施スケジュール

デジタル技術導入に関心を持ったばかりの「検討前の段階」の方々に対して、先進事例や自社の課題に即した活用ノウハウを習得する「**基礎コース(座学)**」を開催します。その後の「**実践コース(現場対応)**」では、講師が自社に訪問し、データ収集・分析し、AI・IoTモデルの試作を行います。AI・IoTの基礎を学びませんか？

<基礎コース(集合研修)> 40名程度

<実践コース(現場対応)>

第1回	第2回	第3回
5月27日(木) 13:00~17:00	6月3日(木) 10:00~17:00	6月10日(木) 10:00~17:00
デジタル化の重要性 AI・IoTの活用事例	データの取得・分析方法 簡易デモ機による体験	自社課題に即した デジタル化を検討

+

全4回程度
7月上旬から実施予定 ※別途募集します。
講師が訪問し、自社のデータの収集・分析し、モデルの試作の支援を行います。

参加者募集

(募集期間:4/20(火)~5/21日(金))

受講料無料

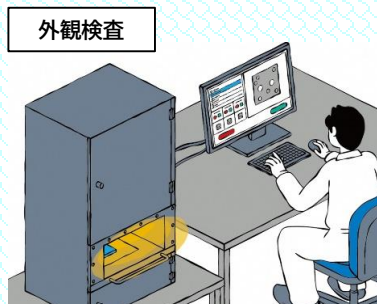
参加を希望する県内企業従事者(主に製造業)40名を募集(先着順)。

※1社あたり2名程度

※申込みは、下記URLまたは右図のQRコードより、専用フォームにアクセスし、応募ください。<https://forms.gle/tFebt5324hGFAL3q8>



取扱テーマ



<お問い合わせ先> 石川県商工労働部産業政策課 産業デジタル化支援グループ 担当 大村
メール: a-omura@pref.ishikawa.lg.jp 電話: 076-225-1519

デジタル化実践道場の開講について (参考)

平成30年度から実施している「AI・IoT実践道場」を、本年、「デジタル化実践道場」とし、これからデジタル化をしようとする企業の方向けに、それぞれのメニューに**座学で学ぶ「基礎コース」**を新設、また、**主にサービス業向けに「需要予測編」**を加えリニューアルしました。

< デジタル化実践道場の全体像 >

基礎コース

※基礎コースのみの参加も可

+

実践コース

※4カ月程度で約4回の現場活用コース

A. 外観検査・設備保全・生産計画最適化編

※主に製造業向け

基礎コース: 令和3年5月下旬から全3回

講師: (株)スカイディスク

募集期間: **4月20日～5月21日(現在募集中)**

実践コース: 7月上旬から

募集時期: 6月上旬から



B. 現場カイゼン編

※主に製造業向け

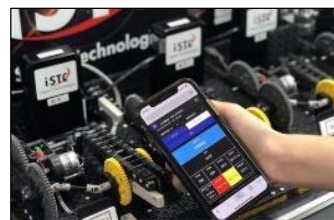
基礎コース: 令和3年7月上旬から

講師: i Smart Technologies (株)

募集時期: 6月上旬から

実践コース: 8月上旬から

募集時期: 6月上旬から



C. 需要予測編

※主にサービス業向け

基礎コース: 令和3年8月下旬から

講師: (株)EBILAB

募集時期: 6月上旬から

実践コース: 11月上旬から

募集時期: 6月上旬から

